



## 校長室から

安部元総理による一斉休業の依頼から1年が過ぎました。この間、関係機関からの御指導の下、児童の安全第一を最優先に学校運営を行ってきました。感染防止の取組は、本来学校教育が大切にしている教育活動を制限することになり、教職員一同、断腸の思いで行事や教育活動の中止を決定しました。休業が開けて登校してきた子供たちの笑顔、校庭で友達と遊んでいる生き生きとした姿、再開できた行事に参加する真剣な姿、授業や休み時間に先生と楽しそうに会話している姿を見るに付け、子供たちの成長にとって、「人との関わり」がどれだけ大切なのかを改めて思い知らされました。

保護者の皆様には、それぞれのお考えがあったことと思いますが、学校の判断に御理解と御協力をいただきましたこと、心から感謝いたしております。保護者の皆様と一緒にコロナと戦っているという連帯感すら感じました。

現在は、感染者数も少なくなってきておりますが、今後も県内の状況を見定めながら、できることから通常の教育活動に戻していきたいと思っております。次年度も、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

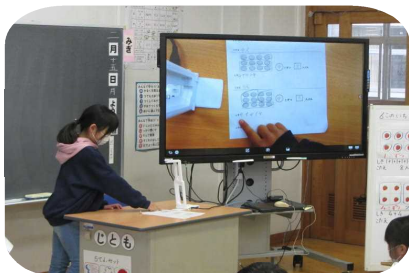
## 学力向上授業研究会

2月15日(月)、今年度最後の「学び合い」の授業研究を行いました。昨年までは他校の先生方も参観に来られましたが、今年度は町内各校をteamsで結び、リモートで授業を参観していただきました。毎回御指導いただいている東京家政大の石田淳一教授もリモートで参加され、授業者との振り返り、全体研修もすべてオンラインで行いました。

しばらくの間、コロナによりグループ活動など話し合いが制限されていましたが、その間、子供たちからは「学び合いができなくてつまらない。早く学び合いをやりたい」という声、先生方からは「まだ、学び合いをやってはだめですか」という声が聞こえていました。blankがどう影響するか心配していましたが、再開してみると子供たちはすぐに、「学び合い」の授業を思い出していました。

今回は6年2組で齋藤教諭が「開け算数ワールド ハノイの塔」、1年2組で高橋講師が「おなじ かずずつに わけよう」、3年2組で橋本教諭が「2けたの数のかけ算」の授業を行いました。石田教授からは「子供たちも先生方も成長している」と賞賛していただきましたが、課題はありますので、次年度も更なる研鑽を積みたいと思っております。

なお、令和3年度から2年間、芳賀町の小中4校は芳賀四町教育研究協議会の研究指定を受け、「学力向上」の研究に取り組みます。通常は単独校が指定されますが、芳賀町はすでに「学び合い」の授業を連携して行っているため、4校同時指定となりました。



書画カメラで発表する1年生



友達に説明する3年生



意見を出し合う6年生

## 授業参観

2月24日（水）、今年度初めての授業参観を実施いたしました。平日ながらたくさんの保護者の皆様が来てくださいました。1年生の保護者の皆様には初めて、上学年の保護者の皆様には1年ぶりの授業参観になってしまい、申し訳ありませんでしたが、成長したお子様の姿が見られたのではないのでしょうか。

保護者の方からお寄せいただいた御感想は、全職員で回覧し読ませていただきました。保護者の皆様がお子様の学校での様子をどれだけ心配されていたか、再確認できました。また、教職員へのねぎらいの言葉もお寄せいただき、身の引き締まる思いでした。いくつか御紹介させていただきます。

○コロナ禍での授業参観実施、大変ありがとうございました。普段見ることができない立派な姿が見られ、嬉しかったです。頑張っている姿に涙が出そうでした。また、同じクラスのお友達の成長も見られて良かったです。お世話になりました。

○いつ何が起こるか分からないご時世ですが、このような形を取って頂きありがとうございました。普段通りの姿を見ることができて安心しました。短い時間でしたが、とても解りやすく、楽しそうな授業なのだと感じました。子供が「楽しい」と言っている意味を実感できて有難いと思いました。先生方に感謝いたします。



## 思春期教室

2月25日（木）、6年生が思春期教室で「命」の学習をしました。例年は、授業参観の日に、保護者と一緒に助産師の相田美智子先生のお話をお聞きするのですが、今年度は3密を避けるために6年生だけでの授業となりました。

胎児の成長の様子、へその緒で結ばれたお母さんとの絆、それを見守ってくれたお父さんの力などの話を真剣に聞いていました。また、一人一人が胎児の人形を抱く体験もあり色々な意味での重さに驚いていました。相田先生の「生きているだけで100点満点」「45億分の1の確率で生まれてきた」「誰もが望まれて生まれてきた」「自分の意志で生まれてきた」などの言葉が6年生の心に響いたようで、「今自分がこの世にいることに誇りをもつことができた」「両親への感謝の気持ちがわいてきた」など、全員がすばらしい感想を書いていました。



胎児とへその緒



生きているだけで100点満点



胎児の人形を抱っこ

## ICT活用授業（プログラミング学習）

2月26日（金）、仙波教諭と6年1組の児童がプログラミングの授業を行いました。micro:bitというプログラミング学習用のキットを用いて、「電気を無駄なく使う工夫」をテーマにプログラミングしました。

光センサや温度センサ、振動センサなどを組み合わせ、揺れたら電源が切れたり、温度が高くなったらライトがついて警告したりなど、様々な工夫をしていました。最後にはタブレットと電子黒板でアイデアを学級全体で共有していました。次年度以降の学習の深まりが楽しみです。



## 6年生を送る会

3月1日（月）、5年生が中心となって6年生を送る会を行いました。5年生が校長室からリモートで進行し、児童代表の言葉を菅谷碧杜さんが述べました。共遊班ごとに各教室に分かれて6年生への感謝の気持ちを伝え、お手紙ときれいな花を贈りました。6年生からも御礼の言葉がありました。準備から実施まで5年生が頑張ってくれました。6年生からのバトンを受け、明日の南小を力強く支えてくれそうです。



## 6年生奉仕活動

3月2日（火）、6年生が奉仕活動として、普段できないところの清掃や体育舎の整理をしてくれました。途中、雨が降り出すはっきりしない天気でしたが、時間いっぱい、本当に良く頑張ってくれました。最後まで、すばらしい姿を見せてくれた6年生でした。卒業式もそして、中学校でも活躍してくれることを確信しました。



## PTA役員会・運営委員会

3月5日（金）、PTA役員会及びPTA運営委員会を開催いたしました。足元の悪い中でしたが、委員の皆様がお集まりくださいました。今回は、コロナ感染防止のために全体で集まらずに、始めから委員会ごとに集まっていたいただきました。菅谷副会長が放送室から全体進行を行い、事務局からの説明の後、各会場ごとに今年度の事業報告と次年度事業計画作成を行っていただきました。次年度も、コロナの状況を見ながら役員の皆様と協議して活動内容を決定して参ります。



環境整備委員会



体育厚生委員会



交通安全委員会

## 活躍の足跡

※敬称は略させていただきます。

3月10日・11日に今年度最後の表彰を行いました。

☆健康優良児童 秋山 昊汰（6年）、柿岡 李（6年）、関本 梨帆（6年）

☆芳賀町優秀児童 土井 大翼（6年）、大根田蒼真（6年）

☆書初中央展 金賞 阿久津 誉（2年）

☆下野教育美術展

絵画の部 金賞 高橋 悠真（1年）、小池 瑠奈（2年）、水沼 陸翔（3年）

版画の部 金賞 川上 凌玖（1年）、伊藤姫萌愛（2年）、荒井 颯兼（3年）、  
関本 梨帆（6年）、

デザインの部 金賞 斎藤 結人（6年）

☆ジェンダー川柳コンクール

優秀賞 阿久津 晃（6年） 佳作 小池 希実（6年）

☆校長特別賞（三賞受賞者）

1-1 菊地 琉月、玉川 小文、平石 纏 1-2 藤田 彩愛、水沼優音奏

2-1 荒井 優花、関口 湊新、水沼 凜 2-2 荒井 夏葵、若柊 涉太

3-1 塩沢 友菜、須藤煌太郎 3-2 石川 翠海、水沼 姫菜

4-1 浅山 楓夏、飯塚 悠希、中村 朱里、森 文美

5-1 菅谷 碧杜、直井 琉莉、沼田 魁晟

## 4月の主な行事

8日（木）	新任式・1学期始業式 通学班編制	21日（水）	授業参観・PTA総会・保護者会
9日（金）	入学式	22日（木）	家庭訪問（自宅確認） ～5/7
12日（月）	身体計測	26日（月）	安全点検・環境衛生検査
14日（水）	離任式（予定）	28日（水）	3年校外学習（天満宮方面）
16日（金）	交通安全教室	29日（木）	昭和の日
19日（月）	避難訓練	30日（金）	PTA役員会・青パト会議
20日（火）	腎臓検診（予定）		